

たんちゅう

発行日
第 75 号
59 年 6 月

編集発行
釧路地方腎友会
釧路市麻富町一番七号
林田クリニック内



— 日本 — おそい 道東のお花見 —

目 次 ——— 59 年度総会報告特集号 ———

2 P 道腎協・幹事会報告

3 P 新役員が決定して

4 P 透析患者の現況について

図表 1 図表 2

図表 3 図表 4

7 P アンケートを集約して
林田クリニック・レポート

8 P 菅原さん・結婚するって本当ですか？
池本氏・テレビに出演

9 P 闘病シリーズ

10 P 随筆・詩

11 P 会員の動向

4月14・15日の両日、札幌の定山溪温泉で、道腎協の幹事会が開かれ、市立病院の近藤さんと私の二名が出席しました。

その中での主な事項を報告致します。

① 道腎協総会議案の審議

道腎協の総会が6月10日に、北海道難病センターで行なわれますので、そこに提案する議案を審議しました。

内容等については省略致します。

② 健保改悪の動向

社会保険本人の個人負担を含む、健康保険法の改悪については、現在、衆議院の社会労働委員会で審議中ですが、状況としては個人負担の導入は政府首脳として強硬に推進する模様です。

そこで、まだ決定されたわけではないので健保改悪をしないよう、地元国会議員に対して、ハガキなどで要請行動を行うよう指示されました。

次に、その後の段階として、各都道府県と各市町村が実施している重度心身障害者医療費助成制度(●)に、社会保険本人も適用されるよう、取組みをしなければならない。

(参考)

過日、釧路市には●に対する陳情をした結果、次の様な回答をいただきました。

この件は、道の制度改正を必要とするため当市として来たる5月25日開催予定の全道助役会議において、貴職よりの陳情の趣旨を議案として提出し、道に対して、重度心身障害者医療給付事業補助要綱の改正を強く要望してまいりたいと存じます。

③ 腎友会商事の発足

道腎協として物品販売等を目的に、当面、札幌近郊の患者さんを中心として、腎友会商事を発足させる事になりました。

各地方でも数量がまとまれば注文を受けるので、協力してほしいとの事です。

レポート



④ 腎提供キャラバンの実行

札幌に腎移植センターが設立されるのを契機に、提供を受ける患者側として、道内を3～4日間かけて、腎提供拡大に向けてキャラバン隊を編成して実施する事になりました。

なお、それぞれの地方に向いた折には、その地方腎友会の協力を要請されました。

⑤ 滝川の腎友会の動向

腎友会の空白地域でありました滝川地区については、最近いづらか結成の気運があるそうです。

これで、当初腎友会結成の働きかけをした釧路地方腎友会として、なるべく早く滝川腎友会を結成し、道腎協に加入するよう再度働きかけをしてほしい旨、要請されました。

⑥ 帯広地方腎友会の動向

一時休会の様な状況になっていた帯広地方腎友会は、従来通り腎友会活動を行う、という報告がありました。

⑦ その他・・・三地区交流会

会議の当日、北見の役員と打合せをし、今年度の三地区交流会の実施を、北見が担当して行う事で話し合いました。

新役員が決定して

5月20日、多勢の会員各位の出席のもと本年度総会を無事終了し、新しい役員が決定され、各行事・運営を進行する事になりました。

各行事を実行するにあたり、会員皆さんの協力を得なければ、各行事が期待している成果を得る事が出来ません。

役員も皆様と同様に透析患者であります。

役員一同、精一杯頑張りますので、会員各位におかれましても積極的な協力をして下さいますようお願い申し上げます。

また、各病院別の役員は次の通りとなっておりますので、腎友会に対する御意見・御要望等、ありましたら気軽に申し付け下さい。



通院交通費の支給を終つて

59年5月20日

58年度下期(58・10～59・3)通院交通費は、総会の折支給しました。申請者62名に対し、60名が当日受取り、2名が本人の申し出により、実状止む得ない事由と認めためて別途支給しました。

57年より2年間(4回)支給したが、今回は支給の旨示を理解して載き申請者全員が受領となった事は、担当者として喜びにたえません。

市議会において協議の結果支給となったもので、市民一人ひとりが納めた税金の一部です有効に使用して行こうではありませんか。

未永く支給して載くためには、担当者及び支給を受ける方々が規則を守る以外にありません。お互いに未永く支給して載けるよう努力して行こうではありませんか。

釧路市立病院

副会長	水沢 秀一(再)
事務局担当	近藤 祥一(新)
会計担当	益井 英雄(再)
幹事	斎藤 妙子(新)
、	桜井 久子(新)
、	田中トシ子(新)
、	佐々木キク(新)
会計監査	木村 俊(再)
編集委員	近藤 祥一(再)
、	木村 俊(再)
道腎協幹事	水沢 秀一(再)

林田クリニック

会長	上田 弘(再)
事務局長	早坂 要(再)
事務局担当	橋本 巖(新)
会計	今井 伸子(新)
幹事	木口 八重子(新)
、	村山 勝(新)
、	三原 義春(新)
会計監査	菅原 二三夫(新)
編集委員	酒井 健一(再)
、	橋本 巖(再)
道腎協副会長	上田 弘(再)

日赤病院

副会長	佐々木鎮雄(再)
幹事	貝 研司(新)
編集委員	石田 潤(新)

労災病院

幹事	扇谷 芳範(再)
----	----------

協立病院

幹事	佐々木満郎(新)
----	----------

厚岸町立病院

幹事	波佐谷純考(再)
----	----------

根室市立病院

幹事	岡田 昌治(新)
----	----------

透析患者の現況について

釧路会総会も5月20日に無事終了し、昭和59年度の新役員で各事業を実施する事になりました。

その中で、昨年1年間の内に、患者さんの状況も変わりましたので、その状況を図表化してお知らせ致します。

透析患者は全体で151名であり、その中で男性が60%の90名、女性が40%の61名となっております。

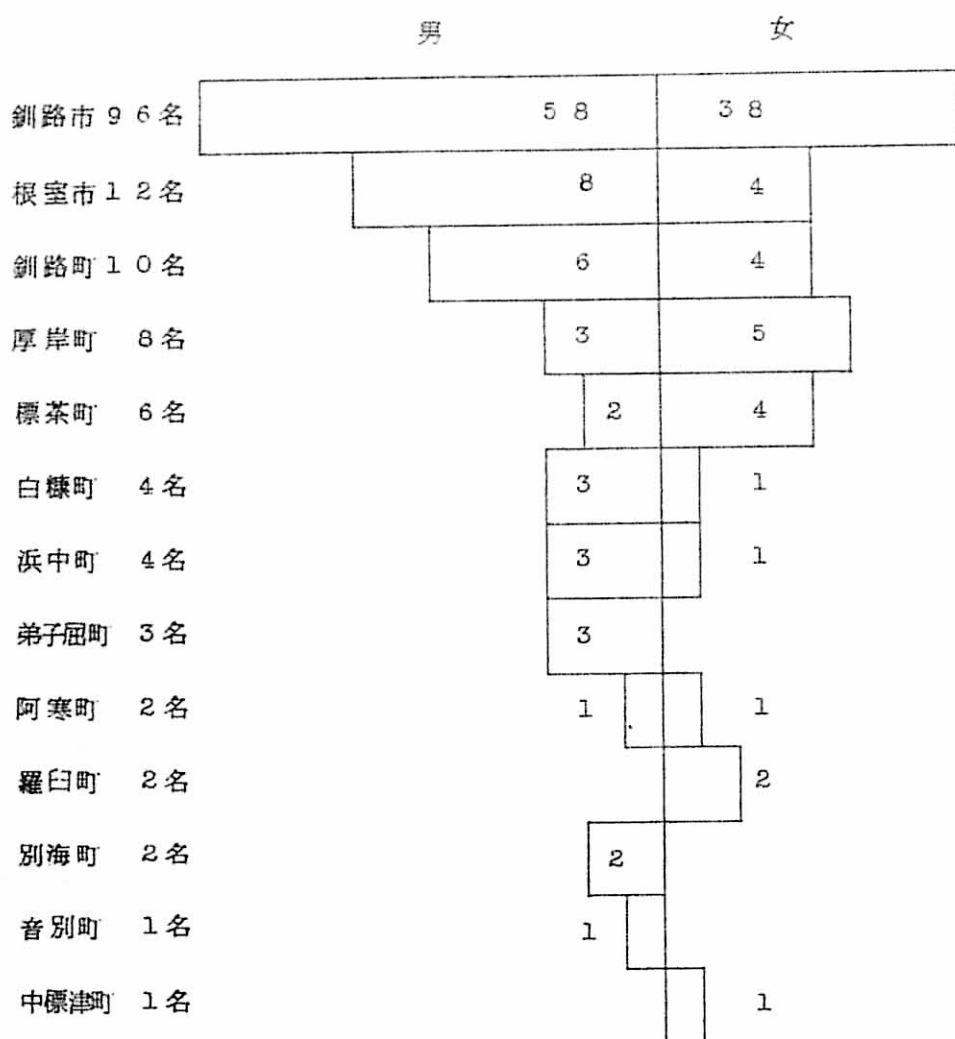
図表 1

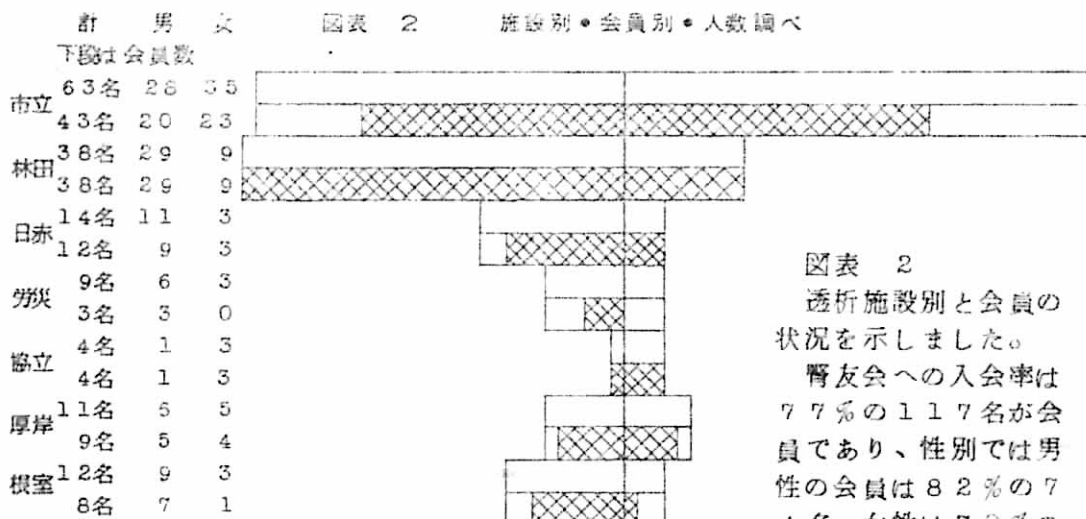
透析者の居住地別を調べたものです。

釧路市には64%の方が居り、36%の人が釧路市以外に居ります。

支庁別では、釧路支庁には134名の89%、根室支庁には17名の11%の患者さんが分布しています。

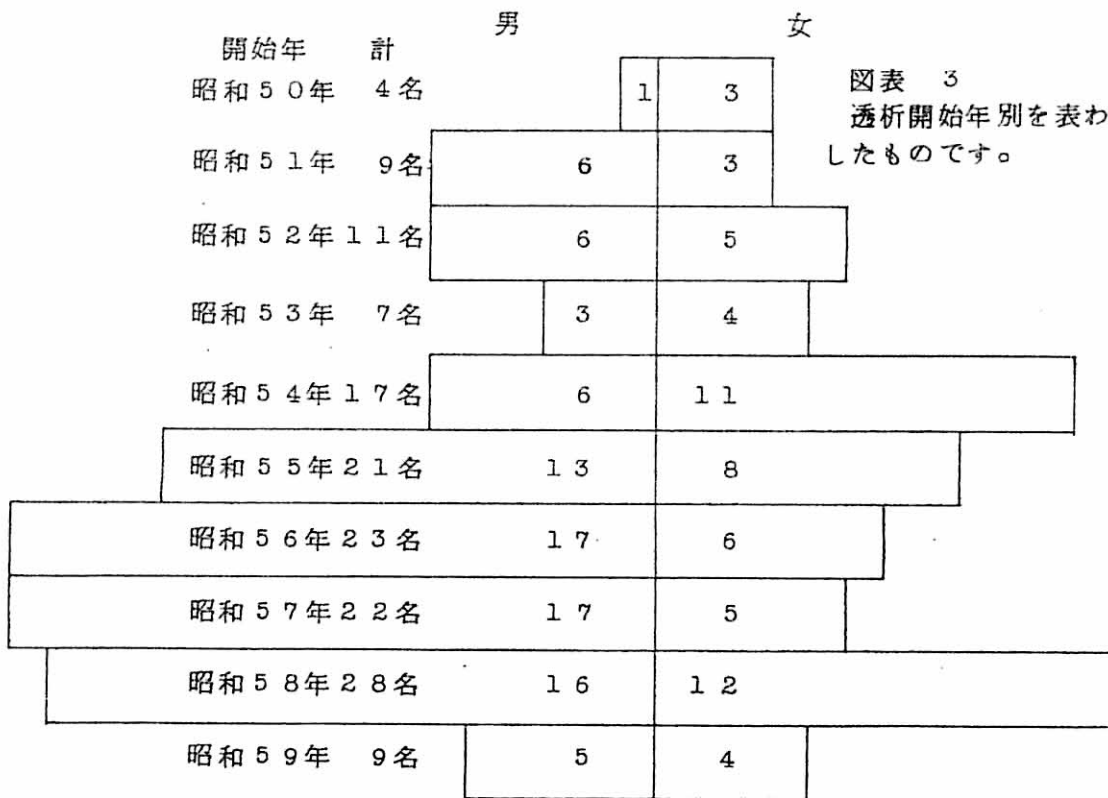
図表 1 地域別・人数調べ





図表 2
透析施設別と会員の
状況を示しました。
腎友会への入会率は
77%の117名が会
員であり、性別では男
性の会員は82%の7
4名、女性は70%の
43名であります。

図表 3 透析年別・人数調べ



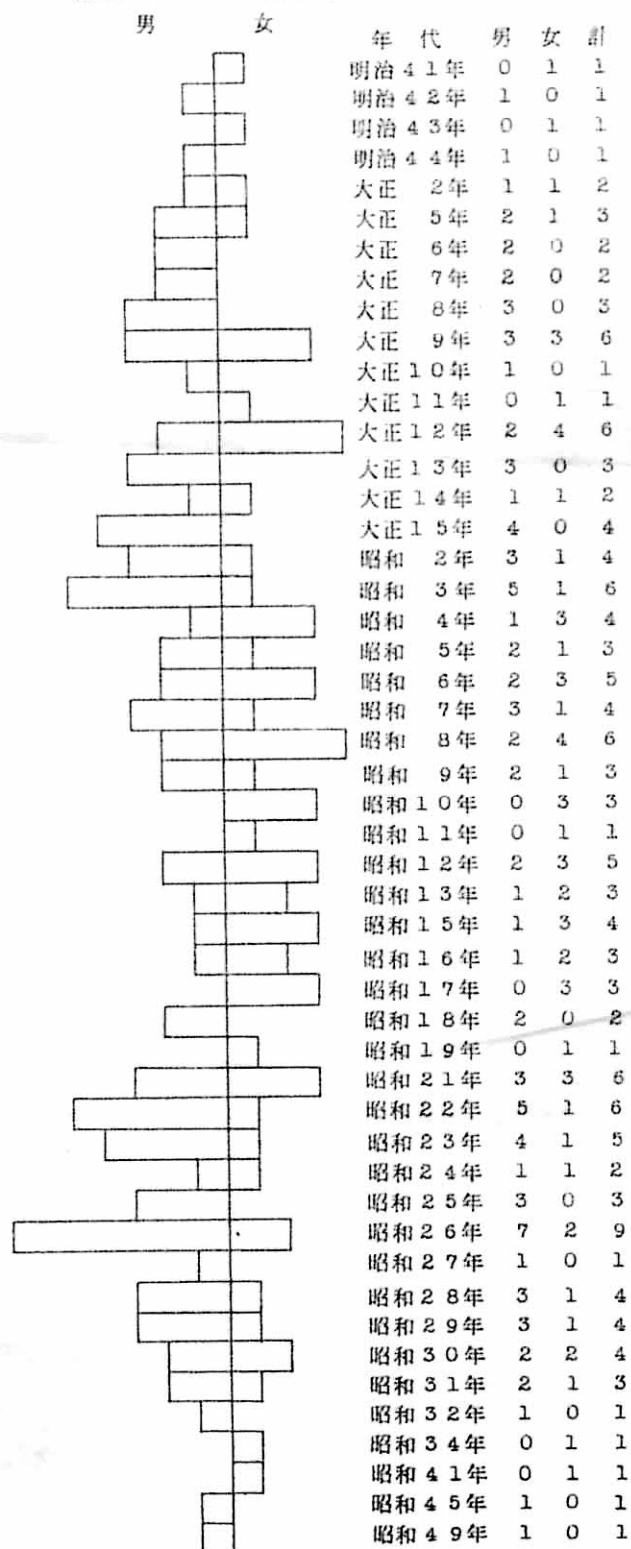
図表 3
透析開始年別を表わ
したものです。

図表 4 生年別・人数調べ

図表 4
透析者の生年別を表わしたもので
す。

年代別を見ますと、下の通りと
なります。

年齢 70才代は 6名で 4%
60才代は 27名で 18%
50才代は 41名で 27%
40才代は 25名で 17%
30才代は 40名で 26%
20才代は 9名で 6%
10才代は 3名で 2%
となつております。



アンケートを集約して

(59年3月実施)

配付 130枚
回収 28枚(内白紙5枚)
回収率 22%

総会資料作成の参考とするため、皆様の御意見をお聞かせ載せました。

回収率は僅少ではありますが、貴重な御意見(回答)を載せ厚く御礼申し上げます。

問かけの不備から回答をためらった方もあった事と思います。今後は、内容を検討して答えやすいようにして、時折実施致しますので御協力の程お願い致します。

速く実施可能なものは、役員会において検討し、採用致します。

今後共、釧路地方腎友会発展のため建設的な御意見をお寄せ載せますようお願い致します。

集約担当 釧路地方腎友会
事務局 早坂 要

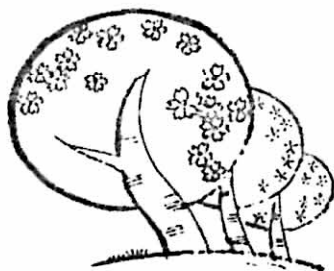


林田クリニック・レポート

道東にも遅ればせながら『桜の花』使ひ、私達、林田クリニック透析患者会では、この機会に日頃、一同に会する事が出来ぬ月水金、火木土、及び夜間の三つの透析患者グループが『お花見を兼ねての野遊会』を、来る6月3日(日)、『遠矢の村田公園』にて催す事となりました。

ジンギス汗などの野外料理を中心に、お花見、園内ピクニック、軽スポーツ等楽しく過ごしたいと、幹事さんの皆さんも大はりきり皆さんの病室でも『野外料理の集い』など計画なさってはいかがですか!!

(釧路腎会にて、バーベキュー鉄板焼用コンロ5~7人用2台貸出可。その他キャンプセット有ります。詳しくは事務局、早坂まで連絡下さい。)



登山のお知らせ

59年度第一回目のレクリエーション(登山)を実施致します。

実施日 7月8日(日曜日)

場所 モコト山

諸経費 温泉での入浴料、休憩料程度

交通 釧路市手配のバス

人員 42名(満員になり次第締切る)

締切 6月16日

①自家用車で参加希望する方は、参加者の氏名、年令を各病院幹事まで申し出て下さい。

- ②今年の行程は登山を主体とし、全員が下山してから温泉に行き、汗を流して帰る事とします。参加した方は50mでも100mでも良い登って下さい。
- ③昼食・おやつは各自用意して下さい。
- ④総会の折、お世話して載く山岳会の佐々木さんが説明してくれましたが、今から歩く事に毎日精を出して下さい。体操・ナワ飛びも結構です。
- ⑤詳細については、後日事務連絡でお知らせ致します。



『池本氏・テレビに出演』

アイスホッケーと

透析患者

私達、腎臓を悪くしている人達の中で、人一倍の頭張り屋さんである池本さんが、某テレビ局の出演要請を受けて、さる5月11日（金）、PM6時～6時30分のニュース内スポーツコーナーに出演しました。

その番組の概要をお知らせ致します。

『腎臓を悪くして透析を受けながらも、仕事に、アイスホッケーに打ち込んでいる人を紹介します。この人は『池本良一』さん、当年33才、2児の父親です。2年ほど前に透析になりましたが、通院しながらも自動車会社に勤め、頑張っています。最近になってアイスホッケーを始めました。今まで経験した事がなかったので、初めは慣れるのにひと苦労したとの事ですが、最近になってようやく慣れてきたそうです。云々・・・（中略）こんど初めての試合があるとの事ですが、池本さんは、何点取ることが出来るでしょうか。

番組の中では、奥さんや、子どもさんも登場し、食事管理の苦労や病気について話されていました。会員の皆さんの中にも御覧になった人がいたと思います。

私達透析患者も、やり方によっては、こんなに頑張れるんだということ、身をもって示してくれた池本さんに拍手をおくりたいと思います。釧路腎会の会員の皆さんも、池本さんに負けないで、元気に過ごしましょう。

『菅原さん・結婚するつて本当ですか？』

『お答えします』

毎日、毎日、病気と闘っている会員の皆さんに、春らしい、すがすがしいニュースをお知らせします。きたる6月16日（土）の良き日、商工会館において菅原二三夫君（林田クリニック）が、めでたく結婚されることになりました。相手の方は？？才の美人で、お名前は『笑子』さんというそうです。

そもそも、二人のなれそめは、数年前にグループ交際をしている仲間であったが、皆さんでスポーツやドライブをしているうちに自然に仲良くなったんだそうです。いつしか二人は結婚を約束するまでになったそうですが、いざ結婚となるとそう簡単にはいかなかったようです。しばらくは、温めていたそうです。

しかし、腎不全という自分の宿命に対し、強い精神力の持ち主である二三夫君は、ついに決断をし、笑子さんの御両親に打ちあけたそうです。そうしたら、二三夫君の立派な態度に、笑子さんの御両親も圧倒され、結婚を許してくれたそうです。

こうして、現在にいたったとのこと、本当に良かったと思います。

二人の幸せを心から祈っています。

これからが大変だと思います。様々な困難を、二人の力をあわせて乗り越えていって下さい。そして、他の会員のはげみとなって下さい。

本当にお目出とう御座居ます。



釧路市立病院 長屋とし子

当時、私は主人と二人で電通会館をとりしきっていました。

主人は管理業務、私は調理師として朝から晩まで働き通しの生活でした。身体には人一倍自信があり、よもや病気にかかるなんて思いもよらぬ事でした。

ある日、定期的に開かれる札幌での会議に出席中、身体に異常な疲労を感じたので、札幌で病院にかかった所、『腎臓病』と言う診断を下されました。

右の方がすつかりだめになつていたので、即摘出と言う形になり、腎臓に対する注意事項も一通り教わり、生活の仕方、食事管理等の知識も覚えました。

万一、透析に入つた場合の知識もこの時に会得する事ができ、その面では今考えれば透析に対する心構えが蓋われた様に思います。

家業も、自分の思わぬ病気から、断たざるを得なくなり、自分の残された人生、残された家族の事を思うと真剣に考えざるを得ませんでした。

仕事をきちんと整理し、生活の基盤をととのえ、療養に専念出来ると思つた矢先、主人に先立たれてしまいました。

内科への通院生活はこの時から続き、いつの間にか15年の月日が流れました。

『透析導入』と言う最悪の事態に入つた時、来るべきものが来た、と言う感じでした。それが今から4年前の事です。

内シャントの手術をする段になつて数回やつてもうまく行かず、手も足も何度切られた事か、自分の不運を嘆き、これなら死んだ方がどれだけましかと思つたものです。

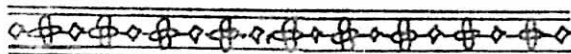
いざと言う時の為に押入れの中をゴソゴソと片付け、身のまわりの整理を何んとなくはじめ、故・杉本婦長さんに叱られたものです。この婦長さんに藤に陽に何か力づけられ、今私が生きてここに居られるのも杉本婦長さんのおかげと言つても過言ではありません。

運命の皮肉と言うか、あれ程元気で働き者の杉本婦長さんが、年上の私達より先にアツと言う間に亡くられるとは思ひもよらぬ事でした。

今後、何時まで生きられるか、わかりませんが、娘も一人前になり、何も案ずる事のない現在、一日々々を大切に生き、一人でも多くの方々に腎臓病の恐ろしさを知つて頂けたらと思います。

透析者の中に、旭川石田病院で21年目に入り、今なお元気で週三回透析をしておられる事を知り、心強く思いました。

さあ、私もうがんばります・皆さんも・



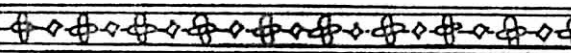
編集部よりのお願い!

会員の皆さんの体験を募集しております。

透析に至ったまでの体験談を、「闘病シリーズ」として載せさせていただきます。

お気軽に原稿をお寄せ下さい。

あて先:各病院の編集委員又は幹事さんまで.....



『退院、そして夏を待つ』

林田クリツク 林 喜久雄

八十日に余る再々度の入院から、やっと退院の許しが院長から出たときは、本当にとび立つ程の感激であった。

今度の入院では高熱が続き、俺もいよいよこの世の別離を身に染みて感じた程の苦しさであったから、退院の許可は宝くじに大当りした程の喜びであった。

夜中ふっと眼を明けると、じっと俺を見つめる看護婦の顔、ほっと安心して又浅い眼りに入る。そんな状態がしばらく続いたらしい。今日が何日かも判らぬ位であったから。院長始め婦長さん看護婦さん達の日々、親身も及ばぬ診察、看護にあらためて衷心より感謝しております。寒さもやわらぎ、足ならしの散歩には格好の季節となった。久方振りて外気にふれた心地良さは何とも云えぬ。

遅い春よ早くこい、と呼んでいるのかの様に色とりどりのパンジーが美しく街の花壇に植え込まれている。チューリップもやがて咲き揃うであろう。そろいの帽子をかぶって群れ遊ぶ園児の様に。さいはての街、銅路にやっと春が訪れる。退院直後で少しきつかったが、今年は腎友会の総会に出席出来た。

肌をさす様な風はもうない。けれど俺にはまだつめたい風だ。早く夏が来るとよい。

西瓜、メロン、カキ氷、俺の好物ばかり店頭並ぶ。体重を気かけながら食べるのも大いに楽しみの一つだ。暖くなれば俺たち仲間はずれでも楽に通院出来る。思うだけでも心は、はずむ、早く来い、俺の大好きな夏よこい。俺はS57年11月からの透析患者で当年74才6ヶ月のヂヂーである。

可憐なる 花に負けじと 歩を運ぶ



『あなた』に

市立病院 間 瀬 八 重 子

あれから五年過ちました
長い様で短かゝったこの年月を
今、振り返って居ます
あなたに出逢ったその日から
私の人生変わりました
苦しみ、悲しみ・・・そして
波・風たちました
押し寄せて来る波、強い波でした

あなたと暮したこの年月は
むなしさの明暮でした
祈り、願いの日々でした
運命と知りつゝも嘆き悲しみが怒りに
変わり、苦しみの余り助けを求めた事も
ありました
泣き度いときもありました

そんな時
朝の陽ざしに、一筋の星のひかりに
生きる喜びを覚えたのです
そして耐えると言う事を知りました
考える力も持ちました
自分との闘いの中から
少しは人間成長したでしょうか

愛別離苦
逢うは別れのはじめとか言います
あなたとの別離は何時でしょうか
私が永遠の眠りに就いたとき
それとも・・・
どうせ共に暮すなら
楽しく仲よく生きましょうよ
もう不安におのゝく暗い日はいやです
私にも安らぎと夢を与えて欲しいの
です

ねえ、『透析』と言う名の あ・な・た
私、疲れしました

会員の動向

◎新規患者

- ・伊藤 武
別海町
- ・堀 米蔵
釧路市
- ・高野和子
釧路市
- ・江村 彰
根室市
- ・浜出正之
根室市
- ・大平ヒデ子
厚岸町
- ・榎本俊典
釧路市
- ・木村勝幸
釧路市
- ・塚田ヒサ
厚岸町
- ・三分一武雄
釧路市

◎変更事項

- ・宮本葉子・宮木葉子に訂正・根室
- ・川端利昭・厚岸から根室に転院・根室市
- ・黒田 進・他地方に転院
- ・川越助市・59年5月死亡
- ・久保田春夫・59年4月死亡
- ・菊地正捷・完治につき名簿より削除
- ・菅原二三夫・6月16日より・釧路市

◎新会員

- ・大平ヒデ子・59年2月より・厚岸
- ・浜出正之・59年3月より・根室
- ・伊藤 武・59年3月より・根室
- ・木村勝幸・59年4月より・日赤
- ・樋渡重夫・59年4月より・日赤
- ・藤原一文・59年6月より・労災

みんなで作ろう!

みんなの
「たんちょう」

感想文・詩・川柳
まんが・クイズ・カット
etc.....

いつでも
原稿募集中。

会員家族の皆さん、
どしどし
お寄せ下さい!



